2022年3月11日以降の開通分



■ Microsoft365の料金適応ルール

4つのタイミングにて、Microsoft 365の適応価格をご確認いただく必要があります。

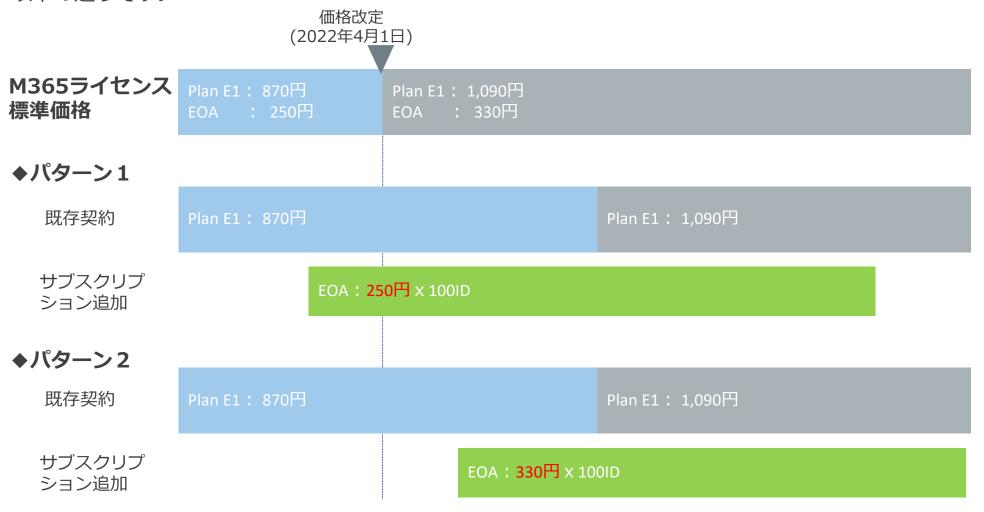
- 新規契約:契約時点の標準価格を適応します。
- 別プラン(別サブスクリプション)追加
 - : サブスクリプションごとに契約期間は設定
- ID追加 : サブスクリプション期間内のID追加による価格変更は無し
- 更新契約:契約更新時点の標準価格を適応
 - ※サブスクリプションごとに全て契約期間(サブスクリプション期間)は1年です。
 - ※サブスクリプション利用開始日の翌年翌月1日が契約更新日となります。 (2022年3月10日までに開通時)
 - ※サブスクリプション利用開始日の1年後が契約更新日となります。 (2022年3月11日以降開通時)
- Microsoft商材以外(3rdパーティーオプション、DNSオプション等)
 - ・本資料では記載しておりません。別途、お問い合わせください。

料金例(新たにサブスクリプション追加)



2022年3月11日開通からの申し込み書の商品名に"(NCE)(年契約/月払い)"と記載 されているプラン

ひとつの契約(テナント)に複数のプラン(サブスクリプション)がある場合の考え方については、以下の通りです。



- Microsoft 365 は、一度購入したサブスクリプションは、その該当のサブスクリプション開始から **1年間有効、1年間価格固定**となります。
- ※契約期間内の解約(ID減含む)は契約期間の残余期間相当分の利用料金が違約金として発生します。

料金例(Microsoft 365 のID追加)



2022年3月11日開通からの申し込み書の商品名に"(NCE)(年契約/月払い)"と記載 されているプラン

ひとつの契約(テナント)に複数のプラン(サブスクリプション)がある場合の考え方については、以下の通りです。



- Microsoft 365 は、一度購入したサブスクリプションは、その該当のサブスクリプション開始から **1年間有効、1年間価格固定**となります。
- ※契約期間内の解約(ID減含む)は契約期間の残余期間相当分の利用料金が違約金として発生します。

Microsoft 365料金改定時の契約変更



2022年3月11日開通からの申し込み書の商品名に"(NCE)(年契約/月払い)"と記載 されているプラン

以下は、提供価格と契約期間の考え方についてです。

もし、途中で料金改定があった場合は、以下を参考に対応を行ってください。



- Microsoft 365 は、一度購入したサブスクリプションは、その該当のサブスクリプション開始から **1年間有効、1年間価格固定**となります。
- サブスクリプションが有効な1年の間、規約にて価格改定があっても、そのサブスクリプション期間が終了するまでは、価格は契約時のままです。
- サブスクリプション有効期間が終了し、解約を行っていない場合、契約は更新され、特に操作や申請をしなくても新価格が適用されます。
- サブスクリプション有効期間終了と共に解約希望の場合には有効期間終了日の30日前までにSOが 必要です。
 - ※契約期間内の解約(ID減含む)は契約期間の残余期間相当分の利用料金が違約金として発生します。

価格変更 新価格適用タイミング例



2022年3月11日開通からの申し込み書の商品名に"(NCE) (年契約/月払い)"と記載 されているプラン

		2022/4/1
販売価格	Plan E1 : 870円	Plan E1 :1,090円
	EOA: 250円	EOA:330円
新規契約		2022/4/15
		Plan E1 : 1,090円 x 10ID
	2021/5/25	2022/4/1 2022/5/25
契約更新	Plan E1:870円 x 10ID	Plan E1:1,090円 x 10ID
別サブスクリプション 追加	2021/5/25	2022/4/15 2022/5/25
	Plan E1 : 870円 x 10ID	Plan E1 :1,090円 x 10ID
		EOA: 330円 x 10ID
ID追加	2021/5/25	2022/4/15 2022/5/25
	Plan E1 : 870円 x 10ID	Plan E1 : 1,090円 x 10ID
	EOA: 250円 x 10ID	EOA: 330円 x 20ID
		EOA: 250円×10ID



(参考) 2022年3月10日までに開通分の 料金請求について

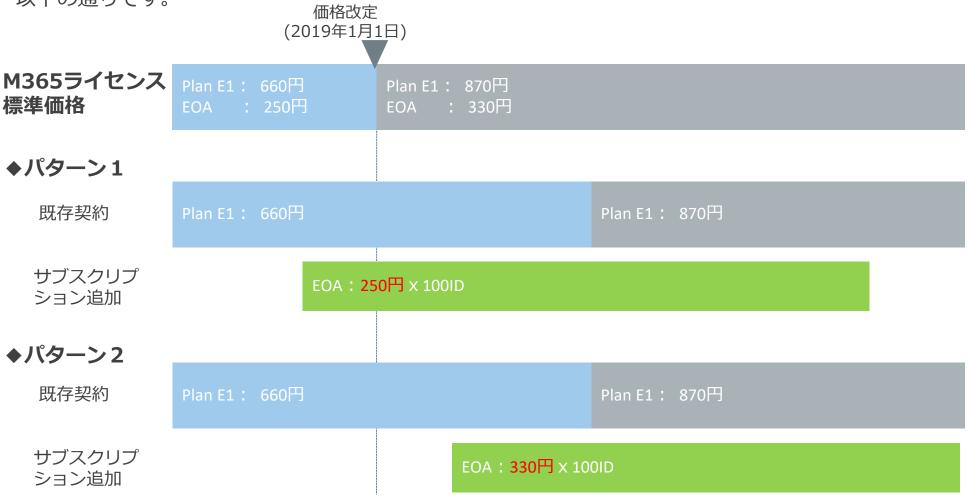
2022年3月10日より前に開通、且つ2022年の契約更新が7月11日以降で、更新を迎えていないプランの料金請求です。 ※商品名に"(NCE) (年契約/月払い)"と記載されていないプラン

料金例(サブスクリプション追加)



2022.3.10開通分まで

ひとつの契約(テナント)に複数のプラン(サブスクリプション)がある場合の考え方については、以下の通りです。



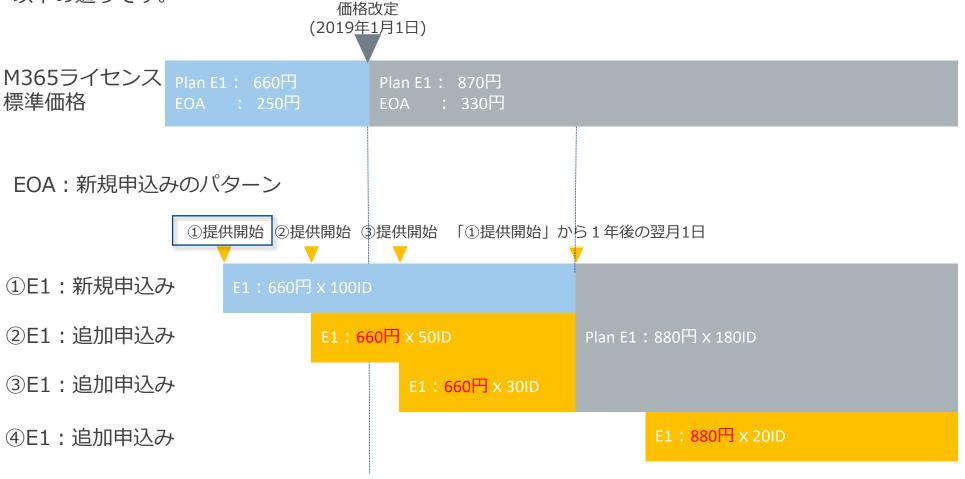
Microsoft 365 は、違約金なしで解約することが可能ですが、一度購入したサブスクリプションは、 その該当のサブスクリプション開始から1年間有効となります。

料金例(Microsoft 365 のID追加)



2022.3.10開通分まで

ひとつの契約(テナント)に複数のプラン(サブスクリプション)がある場合の考え方については、以下の通りです。



● Microsoft 365 は、違約金なしで解約することが可能ですが、一度購入したサブスクリプションは、その該当のサブスクリプション開始から1年間有効となります。

2-4. Microsoft 365料金改定時の契約変更



2022.3.10開通分まで

以下は、提供価格と契約期間の考え方についてです。 もし、途中で料金改定があった場合は、以下を参考に対応を行ってください。



- Microsoft 365 は、違約金なしで解約することが可能ですが、一度購入したサブスクリプションは1年間有効となります。
- サブスクリプションが有効な1年の間に価格改定があっても、そのサブスクリプション期間が 終了するまでは、価格は契約時のままです。
- サブスクリプション有効期間が終了し、解約を行っていない場合、契約は更新され、特に操作や 申請をしなくても新価格が適用されます。

価格変更 新価格適用タイミング例



2022.3.10開通分まで

		2019/1/1
販売価格	Plan E1 :660円	Plan E1 :870円
	EOA: 250円	EOA:330円
新規契約		2019/1/15 Plan E1:870円 x 10ID
	2018/5/25	2019/1/1 2019/6/1
契約更新	Plan E1 :660円 x 10ID	Plan E1:870円 x 10ID
別サブスクリプション 追加	2018/5/25	2019/1/15 2019/6/1
	Plan E1 :660円 x 10ID	Plan E1:870円×10ID EOA:330円×10ID
ID追加	2018/5/25	2019/1/15 2019/6/1
	Plan E1:660円 x 10ID	Plan E1:870円×10ID
	EOA:250円 x 10ID	EOA: 250円×10ID EOA: 330円×20ID